

NetCS-HD



 安全に関するご注意	正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」、 「使用上のご注意」などをよくお読みのうえ、おまもりください。
--	---

<http://www.hitachi-ite.co.jp/lineup/solution/ipt/>

◎ 株式会社 日立情報通信エンジニアリング ● お問い合わせ

●AdobeおよびFlashは、米国ならびに他の国における米国Adobe Systems Incorporatedの登録商標です。
●Androidは、Google Inc.の商標または登録商標です。
●iOSは、Apple Inc.のOS名称です。●iPad、iPhoneは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
●Javaは、Oracle Corporation及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標または商標です。
●Microsoft、Windows、Windows Vista、Internet Explorerは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
●Wi-Fiは、Wi-Fi Allianceの登録商標です。●WiMAXは、WiMAX Forumの登録商標です。
●Woolは、日立コンシューマエレクトロニクス株式会社の登録商標です。
●インテル、Pentium、Intel Coreは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporationの商標です。
●その他記載の会社名、製品名は、各社の商標もしくは登録商標です。●カタログに記載の仕様、外観は製品の改良などのため予告なく変更することがあります。
●カタログに記載の機能仕様によっては、製品のバージョンアップが必要となる場合があります。製品のバージョンアップについては販売店にお問い合わせください。
●製品の色は印刷されたものですので、実際の製品の色調と異なる場合があります。
●本製品の開発・製造は、原則として日本国内での使用を想定して実施しています。本製品を輸出する際は、輸出者の責任において、輸出関連法令等を遵守し、必要な手続きを行ってください。海外の法令および規則への適合については当社はなんらの保証を行うものではありません。
なお、ご不明な場合は、販売店にお問い合わせください。
●画面はハメコみ合成ですので実際の画面と異なることがあります。

**スマートデバイス
対応**



iOS、Android™ 搭載端末
(オプション)

「簡単・便利・高品位」なビデオ会議を実現する、NetCS-HD。

そして、日立ハイビジョンテレビ「Wooo」との組み合わせで、さらに高精細な映像コミュニケーションを実現する「Woolive」。

思いが伝わる
高品位コミュニケーション

Face to Face

誰でも、
そして、誰とでも

Friendly

Flexibility

いつでも、どこでも、
もっと多くの仕事仲間と

NetCS-HDは、**3つの“F”**で
コミュニケーションプロセスを変え、
もっと意思が通い合う環境を実現。

スマートデバイスの利用や
万一の備えとしてのBCP対策もサポートしています。

選ばれる、5つの理由。

1 簡単・便利

せっかく導入しても、設置や操作が面倒なビデオ会議システムでは使う気になれません。NetCS-HDなら、専用端末だけでなく、セットアップが簡単なパソコン利用端末も選択可能。しかも、携帯電話のようにアドレス帳から相手を選ぶだけで、即座に会議ができます。



2 高画質・高音質

画質と音質は、ビデオ会議システムの基本性能と言うべきもの。NetCS-HDなら、ホワイトボードの文字や細かな部品までクッキリ見えます。さらに、映像の乱れや音切れが少ない映像符号化技術を採用。会議中に気になるエコーや雑音を抑制する機能も備えています。



3 ネットワーク対応

回線の状況などにより、すべての会議端末が同じ映像速度、同じ解像度では送受信できない場合があります。そんなときもNetCS-HDなら、会議サーバで自動調整を行い、異速度・異解像度の混在通信を実現。インターネット接続環境でも安定した通信が行えます。また、狭帯域HD画質対応により、従来よりも少ないネットワーク帯域で多地点接続が実現できます。



4 柔軟性・拡張性/スマートデバイス対応*

「一度に全社に導入するのではなく、段階的に増やしたい」、「今あるビデオ会議の設備を有効活用したい」。NetCS-HDは、そんな声にもお応えします。容易に、無駄なく、システム拡張ができるほか、他社ビデオ会議端末や、スマートフォン/タブレット端末などのスマートデバイスにも接続可能。さらに、BCP対策も可能です。



*スマートデバイス対応はオプションです。 BCP: Business Continuity Plan

5 導入・運用も手間いらず

手間をかけずに導入できること、容易に運用できること。システムを構築する企業の視線で、これらを追求したのもNetCS-HDの大きな魅力。各端末ごとのアドレス帳登録を不要にしたり、端末や会議履歴の一元管理を可能にするなど、管理者思いの機能も充実しています。



もはや、ミーティングスポットに置くビデオ会議。Wooo+NetCS-HDが、ビデオ会議の常識を変える。

Wooo + NetCS-HD = Woolive ウーライブ

※Wooliveは、日立ハイビジョンテレビWoooと日立ビジュアルコミュニケーションシステムNetCS-HDを活用したビデオ会議システムの名称です。

1 簡単・便利

専用端末とパソコン利用端末で広がる用途

会議端末には、専用端末「セットトップ」とパソコン利用端末「デスクトップ」をラインアップ。従来のように遠隔会議への参加者が会議室に全員集合する必要はなく、自席や社外からの参加も可能。会議のみならず、幹部講話、遠隔教育、遠隔相談、遠隔保守サポート業務などにも利用できます。



予約不要。思い立ったら即座に多地点会議

会議サーバにログインしている端末に接続または自動参加(招集機能)するだけで、簡単に多地点接続が可能。思い立ったら、携帯電話をかける感覚で、即座に多地点会議が実現できます。予約操作は必要ありません。



予約会議機能も搭載

システムで予約モードに切り替えれば、通常の予約会議での運用も可能。Web画面での会議予約はもちろん、専用端末でもビデオの録画予約をする感覚で、予約や予約確認ができます。

画面は均等分割表示(最大16画面)と話者拡大表示

接続端末が増加することに自動的に最大16画面まで表示。各会議端末ごとに均等分割表示・話者拡大表示や、映像画面数を自由に変更することが可能です。“接続端末数>映像画面数”になった場合は、自動的に話者切替表示になります。



拠点名表示も可能

接続している拠点の名称を日本語で表示することができます。



2種類のデータ共有機能

片方向型のデータ共有ができる「ウィンドウ共有」と、双方向型のデータ共有ができる「アプリケーション共有」を搭載。「ウィンドウ共有」は遠隔教育やプレゼン型会議などに、「アプリケーション共有」は担当者間の協働作業などに最適です。※アプリケーション共有には同時接続数分のアプリケーション共有ライセンスが必要です。



データ共有表示画面

2 高画質・高音質

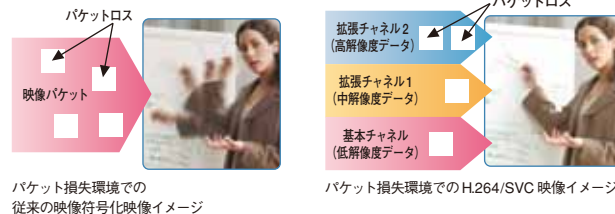
クッキリ見える高画質

専用端末、パソコン利用端末のどちらでも、最大1,280×720画素のHD画質で、最大30フレームのなめらかな映像表示を実現。細かな部品やホワイトボードの文字もクッキリ見えます。



エラー耐性に優れた映像

映像コーデック「H.264/SVC」の採用により、ネットワーク環境が悪化しても自動的に解像度を変化させ、映像の乱れを防止します。

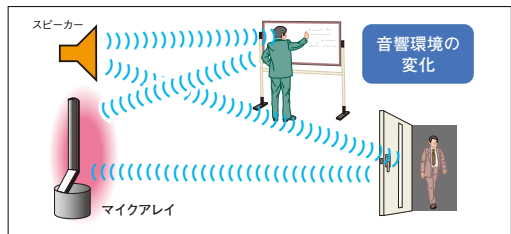


パケット損失環境での従来の映像符号化映像イメージ

パケット損失環境でのH.264/SVC映像イメージ

不快なエコーを抑える「適応型エコーキャンセラー」

人の動きやドアの開閉などによる音響環境の変化に応じて、エコーキャンセルを最適化します。※本機能は、専用端末のマイクアレイに採用。



会話を聞き取りやすくする「不要音除去機能」

マイクの近くで資料をめくる音、キーボードをたたく音など、会話の妨げとなる雑音をカットします。また、空調などの背景ノイズもカットします。

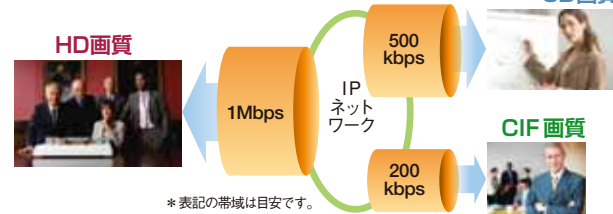


※本機能は、専用端末のマイクアレイに採用。

3 ネットワーク対応

異速度・異解像度の混在通信対応

各会議端末や回線状況により、すべての会議端末が同じ映像速度、同じ解像度で送受信できない場合でも、会議サーバ「ビデオサーバ」が各端末の能力に合わせて自動調整し、異速度・異解像度通信を実現します。



狭帯域HD画質対応

従来のHD画質の送受信には、約1Mbps以上のネットワーク帯域が必要でしたが、狭帯域HDの設定により、約半分の512kbpsでHD画質の送受信が実現できます。※狭帯域でのHD画質送信可能端末は、専用端末「セットトップ」および、パソコン利用端末「デスクトップ」となります。

4 柔軟性・拡張性/スマートデバイス対応

容易に、無駄なく、システム拡張が可能

会議サーバには、20接続までの「ビデオサーバS」、50接続までの「ビデオサーバ」、それ以上の「管理サーバ&中継サーバ」をラインアップ。会議サーバの同時接続ライセンス「ポートライセンス」を増設するだけで、容易にシステムを拡張できます。また、「ポートライセンス」は1ライセンス単位で購入できるため、増設も無駄なく行えます。

大規模システムに対応

大規模システムに必須である会議サーバの冗長化構成が可能。また、会議サーバ(中継サーバ)をカスケード接続することで最大400台同時接続まで対応可能です。

複数会議サーバ利用

1台の専用端末にて複数の会議サーバに切り替えての利用も可能です。バックアップサーバとの切替や部門サーバと全社サーバとの切替利用が容易にできます。

スマートデバイス対応 オプション

iPhone/iPadおよびAndroid™搭載のスマートデバイスとの接続が可能。屋外からモバイル通信環境(3G、Wi-Fi)を使用して社内のビデオ会議に接続できます。



インターネット接続環境でも安定通信

会議端末はNAT越えに対応。ネットワーク帯域変動や遅延変化のあるインターネット環境においても、映像コーデック「H.264/SVC」で安定した通信を実現します。また、高速モバイル通信環境でも利用可能です。

NAT: Network Address Translation
※インターネットでご利用の場合、ファイアウォールなどセキュリティ対策を施してください。

暗号化で安心通信

ITU-T国際標準方式の暗号化(128bit AES)通信方式に対応。セキュリティに優れた通信を実現します。

ファイアウォール越えに対応

オプション

Webアクセスで使用する80ポートと443ポートにカプセリングしてファイアウォール越えを実現。余計なポートを開放することなくインターネット経由の接続が可能です。

IPテレフォニーシステムとの連携

オプション

日立IPテレフォニーシステムとの連携が可能。IP-PBX配下の内線電話および外線電話から、音声でビデオ会議に参加することができます。



他社ビデオ会議端末との接続

オプション

他社製のビデオ会議端末(H.323映像端末)との接続が可能。そのため、既存のビデオ会議システムを有効活用しながら新たなシステムを構築できます。

BCP対策用同時接続ライセンス

オプション

インストールすると一定期間だけ同時接続を拡張できる「BCPライセンス」をラインアップ。震災などの発生時、これを利用すれば社員の安否確認などがスムーズに行えます。また、通常使用しない同時接続数分のライセンス購入が不要となります。

APIの提供

オプション

業務アプリケーションとの連携を実現するAPIをご用意しています。

API: Application Programming Interface

5 導入・運用も手間いらず

パソコン利用端末はサーバにログインで簡単セットアップ

パソコンに市販のUSBカメラ、スピーカーフォンを接続。そして、会議サーバ「ビデオサーバ」からクライアントソフトウェアをダウンロード&インストールで使用可能となります。Windows® OS 英語版、中国語版のパソコンも利用可能です。



端末のセットアップが簡単

自IPアドレスと会議サーバへのログイン情報を設定するだけで、すぐに利用できます。また、接続先の選択は会議サーバ内の端末一覧で行えるため、各端末ごとのアドレス帳登録は不要です。

会議サーバで端末を集中管理

会議端末が会議サーバにログインするたびに、端末の個別詳細情報を読み取ります。前の利用者が設定を変更しても、次の利用者は標準設定で利用できます。

会議履歴をサーバで一元管理

1対1の通信でも多地点接続通信でも、会議履歴情報はすべて会議サーバに蓄積され、会議端末別に利用統計が収集可能です。各端末ごとに会議履歴を収集する必要はありません。

すべての会議端末をソフトウェアバージョン管理

会議端末が会議サーバにログインするたびにソフトウェアバージョンをチェックし、新バージョンがあれば自動的にダウンロード。そのため、各端末ごとのバージョンアップ作業が不要で、バージョンアップ漏れの心配もありません。

SCENE

1 高画質コミュニケーション

製品・部品づくりにおける
確認作業の効率を高めたい

医療分野において遠隔サポートを
実現し、患者ケアの質を高めたい

細部まで見える映像で、
チェック作業を効率化。
なめらかな映像で、
ストレスのない
自然なコミュニケーションを
実現します。



SCENE

2 バーチャルオフィス

遠隔地にある企業との協働作業を
効率的に進めたい

移動に伴うコストと時間を
削減したい

協力会社間での
情報の共有化が図れ、
マルチサイトで効率よく
協働作業ができます。



SCENE

3 教育・研修

質疑応答を通じて、
受講者の理解を高めたい

多忙なキーパーソンの
受講率を高めたい

手書きホワイトボードの
文字もクッキリ。
多地点接続で、
自席パソコンから
双方向&リアルタイムの
研修が受けられます。



SCENE

4 モバイルコミュニケーション

屋外にいる作業員と円滑な
コミュニケーションを図りたい

災害や障害の現場映像を見ながら、
的確な指示・連絡をしたい

スマートフォンや
タブレット端末などの
スマートデバイスを利用して、
場所を意識しない
コミュニケーションを
実現します。



SCENE

5 緊急時対応

緊急事態の発生時に、
迅速かつ的確に対応したい

現場と本社のコミュニケーションを
高め、障害を未然に防ぎたい

現場と本社を結ぶ
ホットラインの構築により、
緊急時の対策会議を
速やかに実現。
障害を防ぐための
指示・連絡にも活躍します。



SCENE

6 事業継続計画（BCP）

災害時、社員の安全を守りながら
事業を継続させたい

広域の災害に備えて、
情報共有手段を確保したい

緊急時、「BCPライセンス」で
一定期間だけ同時接続を
拡張することにより、社員の
安否確認や事業継続のための
管理・指示が行えます。



SCENE

7 多店舗管理・多拠点一斉同報

日々変化する新商品の販売方法を
タイムリーに指示したい

本部と店舗間の円滑な
コミュニケーションを図りたい

本部と全国の
チェーン店間など、
最大400同時接続を実現。
指示・報告や幹部からの
訓示が、タイムリーに
行えます。



SCENE

8 エキスパート活用

社内エキスパートの経験・知識を
広範囲に活かしたい

頻繁に行われる見積会議を
スピーディーに進めたい

電話をかける気軽さで
参加を呼びかけることにより、
社内エキスパートを
より有効に活用できます。



NetCSHD 会議端末（専用端末）

セットトップ100C ST-100C

- 会議室設置用HD画質対応スタンダードモデルの会議端末
- 10名程度収容可能な会議室で、HD画質&ストレスの少ない音声でのコミュニケーションが実現可能
- 1,280×720(720p)のHD画質、最大30フレームの高精細映像が送受信可能
- 映像出力インタフェースとデータ共有画面出力インタフェースの搭載により、映像画面とデータ共有画面を2ディスプレイで分離表示が可能



※ディスプレイ(映像入力:HDMIインタフェース)およびスピーカーが別途必要です。

セットトップ100F ST-100F

- 会議室設置用HD画質対応エントリーモデルの会議端末
- 5〜6名程度収容可能な会議室で、気軽にHD画質コミュニケーションが実現可能
- 1,280×720(720p)のHD画質、最大30フレームの高精細映像が受信可能



※ディスプレイ(映像入力:HDMIインタフェース)が別途必要です。

オールインワン端末 AT-20

- ディスプレイ一体型の専用端末
- 専用リモコンにより、セットトップと同一操作が可能
- SD画質送信・HD画質受信が可能な1〜2名向け
- 相談端末として利用可能



NetCSHD 会議端末（パソコン利用端末／スマートデバイス利用端末）

デスクトップ

パソコン利用端末

- クライアントソフトウェアは、ビデオサーバからダウンロード
- 市販のUSBカメラ、USBマイクスピーカー（またはUSBヘッドセット）との接続で、最大HD画質・30フレーム映像のコミュニケーションが可能
- セットトップ用のマイクアレイが使用可能、SDカメラとの組み合わせで会議室での利用も可能

スマートデバイス利用端末（オプション）

- クライアントソフトウェアは、iPhone/iPadの場合はApp Storeからダウンロード（無償）、Android™搭載端末の場合はビデオサーバからダウンロード
- 最大3画面表示、端末の傾き感知（縦横向き）で自動的に最適な画面レイアウトを表示
- データ共有画面表示、ピンチ操作での映像拡大および英語表示にも対応



パソコン利用端末の画面例

スマートデバイス利用端末の画面例

NetCSHD 会議サーバ

ビデオサーバ（管理サーバ／中継サーバ）

- 端末（ユーザー）の管理および同時接続をするためのサーバ装置
- 映像・音声パケットのルーティング処理により、低遅延かつ大規模な多地点接続を実現
- 同時接続数はポートライセンスで決定
- サーバ構成により大規模な同時接続システムが実現可能

同時接続数によりハードウェア構成が異なります。



※同時接続数分のポートライセンスが必要です。
※端末（ユーザー）情報の登録には登録数分のシートライセンスが必要です。

ビデオサーバS

- 6拠点同時接続用の中小規模向けビデオサーバ
- 標準で6ポートライセンス（同時接続数：6）、20シートライセンス（端末情報登録数：20）が1パックに
- ポートライセンスの追加で最大20拠点まで同時接続が可能
- サーバ装置本体は小型静音タイプで、オフィス内に設置可能



【ライセンスについて】 ●ポートライセンス：同時接続するためのライセンス（同時刻にビデオサーバまたは中継サーバに接続できる端末数） また、一定期間だけ同時接続を拡張できるポートライセンス「BCPライセンス」も用意
●シートライセンス：端末（ユーザー）情報をビデオサーバまたは管理サーバに登録するためのライセンス

NetCSHD オプションサーバ

ビデオプロキシサーバ

- インターネット接続時のファイアウォール越えを可能にするサーバ装置
- Webアクセスで使用する80ポートと443ポートのみでインターネット接続が可能
- 取引先、自宅、ホテルから社内のビデオ会議に接続が可能



IPテレフォニーゲートウェイ

- IP-PBX（当社製TM-IIおよびCX9000IP）配下のIPテレフォニー機器と接続するためのサーバ装置
- 音声通話タイプと音声映像通話タイプを用意
- 接続可能機器：
・音声端末：上記PBX収容の各種電話機およびPBX経由の一般電話機 ・映像端末：上記PBX収容のIPテレビ電話端末



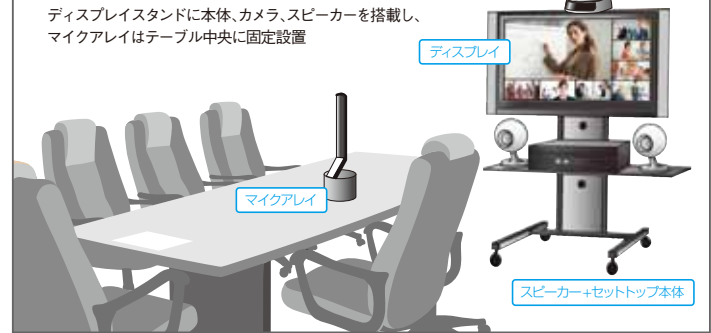
他社接続ゲートウェイ

- 他社ビデオ会議端末と接続するためのサーバ装置
- 接続可能ビデオ会議端末：
・H.323 プロトコル映像端末（映像：H.263+, H.264/AVC、音声：G.711, G.722）
- CIF・SD・HD画質の他社ビデオ会議端末との接続が可能。また、CIF・SD画質の混在接続も可能

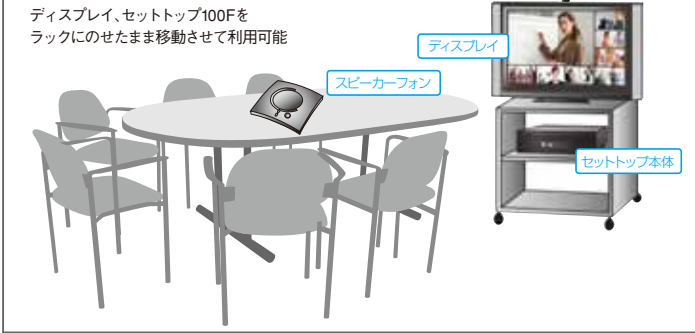


会議端末設置例

セットトップ100C設置例



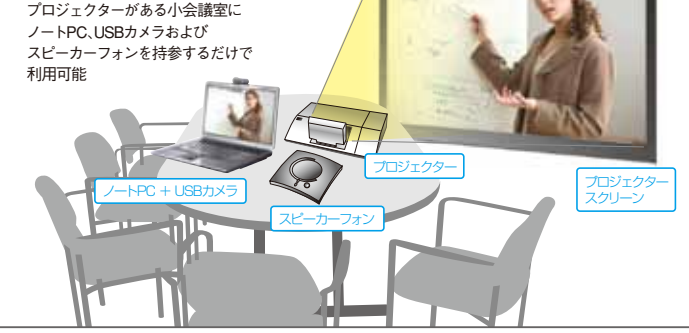
セットトップ100F設置例



オールインワン端末設置例



デスクトップ設置例



Specification [仕様]

■ セットトップ

用途		スタンダードモデル会議端末	エントリーモデル会議端末
品名		セットトップ100C ST-100C	セットトップ100F ST-100F
映 像	符号化方式	H.264/SVC	
	最高解像度	1,280×720 (720p HD対応)	
音 声	最高フレームレート	30fps	20fps (受信:30fps)
	符号化方式	Speex (8kHz音声帯域、16kHz音声帯域)	
通 信	プロトコル	独自手順	
	通信速度	約200kbps～6Mbps	約200kbps～4Mbps
機 能	データ共有*1	ウィンドウ共有、アプリケーション共有*2	
	最大表示画面数	16画面	
	映像画面レイアウト	均等分割表示、話者拡大表示	
	映像画面切替	自動話者切替、特定拠点映像の常時表示	
本 体	拠点名表示	ON/OFF切替可能	
	映像入力インタフェース	HDMI	USB、HDMI
	映像出力インタフェース	DVI-D、DVI-I*3	
	音声入力インタフェース	3.5φミニジャック (Line IN)	3.5φミニジャック (Line IN)*4
	音声出力インタフェース	3.5φミニジャック (Line OUT)	3.5φミニジャック (Line OUT)*4
	USBインタフェース	フロント:1、リア:4	
	LANインタフェース	100BASE-TX/1000BASE-T	
	カメラ制御	RS-232C	RS-232C
	外形寸法	330 (W)×348 (D)×90 (H)mm	
	質量	6.1kg	
	電源	AC100V±10% 50/60Hz	
	最大消費電力	200W	
	最大消費電流	2.2A	
	付属品	HDMIケーブル、電源コード、リモコン、オーディオケーブル×2	HDMIケーブル、電源コード、リモコン、オーディオケーブル×2*4

■ オールインワン端末

用途		1～2名向け会議端末
品名		AT-20M3
映像	符号化方式	H.264/SVC
	送信 受信	SD
音声	最高解像度	1,280×720 (720p HD対応)
	最高フレームレート	30fps
通信	符号化方式	Speex (8kHz音声帯域、16kHz音声帯域)*7
	プロトコル	独自手順
機能	通信速度	約200kbps～2Mbps
	データ共有*1	ウィンドウ共有、アプリケーション共有*2
本体	最大表示画面数	16画面
	映像画面レイアウト	均等分割表示、話者拡大表示
	映像画面切替	自動話者切替、特定拠点映像の常時表示
	拠点名表示	ON/OFF切替可能
	USBインタフェース	側面:2、背面:4
	LANインタフェース	100BASE-TX/1000BASE-T
	ディスプレイ	21.5型液晶ディスプレイ
	カメラ	USBカメラ
	マイク	ディスプレイ内蔵 (集音範囲:約1m)
	スピーカー	ディスプレイ内蔵
	エコー除去方式	エコーキャンセラー内蔵
	外形寸法	522 (W)×196 (D)×426 (H)mm
	質量	8.9kg
	電源	AC100V 50/60Hz
	最大消費電力	150W
	最大消費電流	2.0A
	付属品	電源コード、リモコン、USBカメラ、保守用キーボード・マウス、リモコン受光ユニット

■ デスクトップ

用途		パソコン利用端末		スマートデバイス利用端末*14
品名		デスクトップ		
動作環境	OS	Microsoft® Windows Vista® SP2*8 Microsoft® Windows® 7 SP1 32bit版または64bit版*8 Microsoft® Windows® 8/8.1 32bit版または64bit版*8*9		Android 2.3、3.X、4.0 iOS5.1、6.0、6.1、7.0、7.1
	CPU	インテル® Pentium® 4 2GHz以上	インテル® Core™ i7 以上*10	対象機種: iPad (第3、第4世代) iPad Air iPad mini iPhone 5/5S/5C
	メモリー	1GB以上	2GB以上	—
	空きHDD容量	40MB以上	40MB以上	—
	LANインタフェース	100BASE-TX/1000BASE-T		—
	USBインタフェース	USB 2.0×2以上 (USBカメラおよび、USBマイクスピーカー用)		—
	グラフィックコントローラ	1,280×720ピクセル以上の画面解像度を持つコントローラ*11		—
	モバイル通信機能	3G*12、WMAX		3G*12、Wi-Fi
	その他必要なアプリケーション	Microsoft® Internet Explorer® 7/8/9/10/11*13 Adobe Flash Player		—
	符号化方式	H.264/SVC		—
映像	最高解像度	1,280×720 (720p HD対応)*10	1,280×720 (720p HD対応) (送信:640×320)*15	
	最高フレームレート	30fps	15fps (送信:30fps)*15	
音声	符号化方式	Speex (8kHz音声帯域、16kHz音声帯域)*7		Speex (8kHz音声帯域)
	プロトコル	独自手順		
通信	通信速度	約200kbps～2Mbps	200kbps～1Mbps	
	データ共有*1	ウィンドウ共有、アプリケーション共有*2	ウィンドウ共有*16	
機能	最大表示画面数	16画面	3画面	
	映像画面レイアウト	均等分割表示、話者拡大表示	話者拡大表示	
	映像画面切替	自動話者切替、特定拠点映像の常時表示	—	
	拠点名表示	ON/OFF切替可能	—	
クライアントソフトウェアの入手方法		会議サーバからダウンロード		App Storeからダウンロード (無償)

■ 会議サーバ

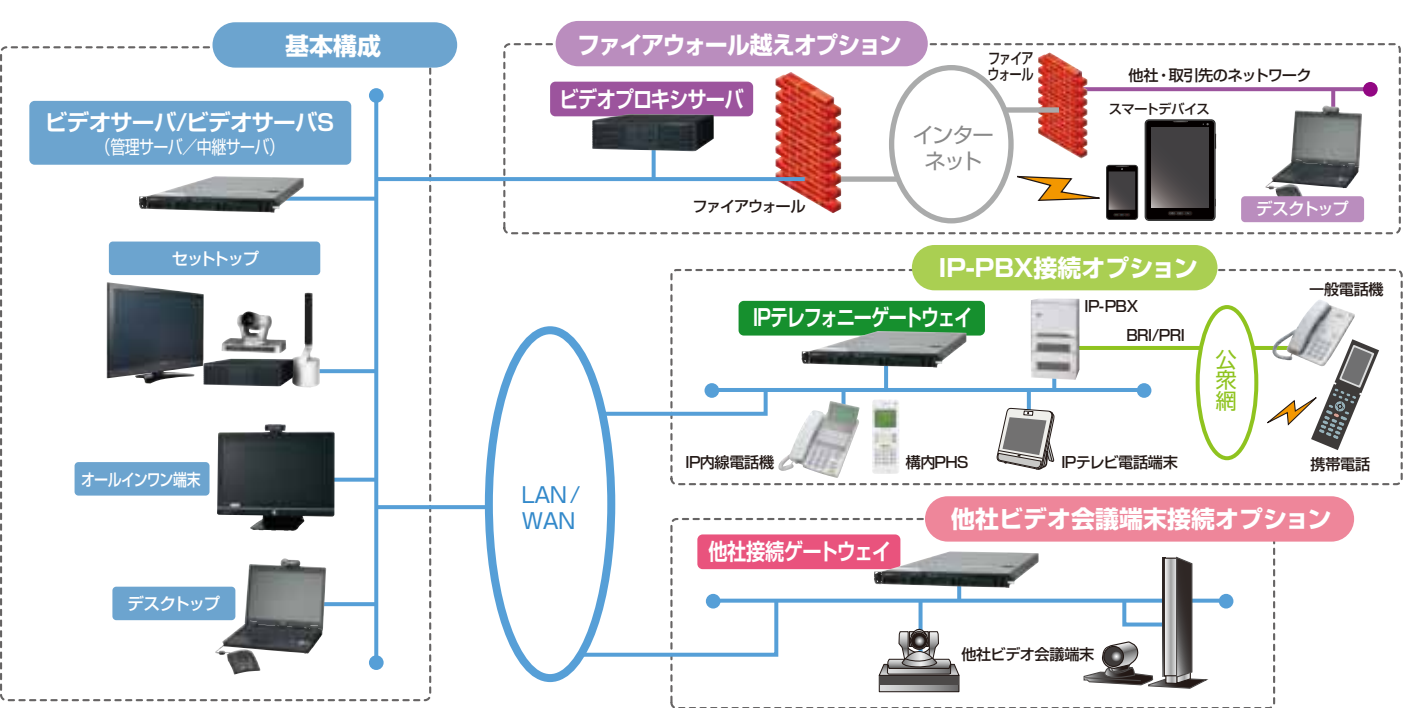
用途 品名	中小規模モデル ビデオサーバS	50 拠点接続モデル ビデオサーバ	大規模接続モデル	
			管理サーバ	中継サーバ
最大同時接続数*17	CIF/SD 映像 6～20	50	—	100*18
	HD 映像 6～20	20	—	40*18
最大端末登録数*19	20～50	5,000	5,000	—
最大ゲートウェイ接続数*20	1*21	8	8	—
H.323ゲートキーパー機能	○	○	○	—
LANインタフェース	100BASE-TX/1000BASE-T			
外形寸法	330(W)×348(D)×90(H)mm [突起物除く]	486(W)×770(D)×44(H)mm [突起物含む]*22		
質量	6.1kg	16.7kg*22		
電源	AC100V±10% 50/60Hz	AC100V±10% 50/60Hz		
最大消費電力	200W	594W		
最大消費電流	2.2A	6.9A		
付属品	電源コード、統合メディア			

■ オプションサーバ

用途	他社ビデオ会議接続用サーバ		IP-PBX接続用サーバ		ファイアウォール越え用サーバ
	他社接続ゲートウェイ	IPテレフォニーゲートウェイ (音声タイプ)	IPテレフォニーゲートウェイ (映像タイプ)		ビデオプロキシサーバ
最大同時接続数	音声のみ	12	50	4	20
	CIF映像	12	—	4	
	SD映像	4	—	4	
	HD映像	1	—	—	
	プロトコル	H.323 (映像:H.263+、H.264/AVC)	SIP*23	SIP (映像:MPEG-4)*23	
接続対象端末仕様	音声	G.711、G.722	G.711	G.711	接続対象端末はNetCS-HD会議端末のみ
LANインタフェース	100BASE-TX/1000BASE-T				
外形寸法	486 (W)×770 (D)×44 (H)mm [突起物含む]*22				330 (W)×348 (D)×90 (H)mm [突起物除く]
質量	16.7kg*22				6.1kg
電源	AC100V±10% 50/60Hz				AC100V±10% 50/60Hz
最大消費電力	594W				200W
最大消費電流	6.9A				2.2A
付属品	電源コード、統合メディア				電源コード、統合メディア

- *1 データ共有は、デスクトップ (パソコン利用端末) から配信されたデータ受信のみ
*2 アプリケーション共有は、オプションライセンスが必要
*3 データ共有画面出力用
*4 マイクユニット (マイクアレイB) を接続時に使用
*5 外付けスピーカーまたは、映像表示用モニター内蔵スピーカーを使用
*6 複数台接続時、当社推奨の機器やケーブルが必要
*7 ご利用になるマイクの機種により、16kHz音声品質にならない場合があります
*8 日本語版、英語版、中国語版 (簡体字、繁体字) に対応
*9 デスクトップモードのみサポート
*10 モバイル向けシリーズは除く
*11 HD映像を表示するためには、PCIにDVIインタフェースが必要
*12 3.5世代移動通信システムに対応
*13 Microsoft® Internet Explorer® 8/9/11の場合、互換表示設定が必要
*14 スマートデバイスを利用する場合はオプションライセンスが必要
*15 スマートデバイスの仕様により解像度・フレームレートが低下する場合があります
*16 受信表示のみ
*17 他システム端末を含む同時接続数分のポートライセンスが必要、また接続構成により会議サーバのハードウェア仕様が異なる場合があります
*18 中継サーバ1台当たりの最大同時数、最大4台のカスケード接続により400同時接続まで可能 (個別対応)
*19 登録端末数分のポートライセンスが必要
*20 他社接続ゲートウェイ、IPテレフォニーゲートウェイの合計数
*21 対象は他社接続ゲートウェイのみ
*22 Uラックマウントモデルサーバのモデルチェンジにより、外形寸法および質量が変更になる場合があります
*23 弊社IP-PBX [IPTOWER-SP TM-II]、[NETTOWER CX9000IP] または [NETTOWER CX-01] に収容されるIPテレフォニー機器が対象
ご注意: 上記動作環境は、本システムを安定してご利用いただくためのスペックです。他アプリケーションの起動状況によって、通信品質が劣化する場合があります。
スマートフォン利用の場合、無線電波が届く範囲内においてのみ利用可能になります。お客様の利用環境によって、通信品質の劣化や通話の途切れ、切断などが発生する場合があります。
また、3G通信の場合、接続開始から切断までパケット通信料が課金されます。

Construction [システム構成例]



Support

安心してご利用いただくための保守サービスも提供。

ソフトウェアサポートサービス*24	
対象製品	● NetCS-HD 製品 (専用端末、会議サーバ、オプションサーバ、各種ライセンス)
サービス内容	● 電話、Eメールによる問い合わせ対応 ● 問題解決のための支援 ● ソフトウェアバージョンアップメディアの送付
条 件	● 年度契約 (初年度から有償)*25
*24 オンサイト保守サービスおよびセンドバック保守サービスは、販売店にてお客さまのご要望に応じて承ります。 *25 途中契約の場合、途中契約費用が必要となります。	

